



新生活のスタートにあたって

真善美 高さを求め
朋がらよ ひたに進まん
大いなる夢を追いっつ



多くの花々に囲まれた4月から新緑が目眩しい5月へと季節が変わろうとしています。新学期がスタートして1ヵ月が経とうとしていますが、生徒のみなさん、新生活はいかがでしょうか？1年生は初めての高校生活、2、3年生もクラス替えや担任の先生が変わるなど、多くの人にとって期待と不安の入り混じった1ヵ月だったのではないのでしょうか。きっと心身ともに疲れもたまってくる頃かもしれません。心身の健康は何をするにも大切な土台です。体調が悪ければ努力すること自体が難しくなり、心の健康具合によっては同じ努力をしてもその結果は何倍も違ってきます。新学期は心と体の調子を崩しやすい時期なので、ぜひ体はもちろん、心の健康を保つことを大切にしてほしいと思います。

ざりとて、ストレスなくのんびり生活してばかりでは成長もなければ、目標達成も難しくなってしまう。高校生活は「長距離走」です。日々の一歩一歩の積み重ねが確かな結果につながります。スタートダッシュは大切ですが、ずっとダッシュし続けるわけにもいきません。大切なのは「見通し(戦略)」と「強い意志(情熱)」です。全体を見通してどのようにペース配分し、どこで仕掛けるのかというきちんとした戦略を立てること、そして目標を定め、絶対に達成しようとする強い意志を持ち続けること、この2つが高校生活を無理なく充実したものにする鍵だと思います。新型コロナウイルスの感染拡大など、きっと君たちの見通し通りにはいかないことも多々あるでしょう。でもそれに負けない強い意志を持ち続けることで、その都度、どういう方法で乗り越えていくかを仲間や先生たちとともに考え、対処していくことも可能です。昨今の高校生に欠けがちなのは、この情熱ですが、ぜひ自分の中にある情熱の種火をしっかりと育て、確かな炎にしてほしいと思います。



5月の進路関係行事

- 7(金) 進路希望調査①
- 14(金) 定期試験時間割発表
生徒懇談期間～20日
- 21(金) 第1回定期試験
(～26日)
- 28(金) 進路講演会②
進研共テ模試③
(～29日)
- 29(土) 駿台全国模試①②③

6月の進路関係行事

- 4(金) オープンキャンパス制作②
大学出張講義③
- 11(金) キャリア教育①
- 17(木) 第57回緑陽祭(体育祭)
- 18(金) 第57回緑陽祭(文化祭)
- 24(木) 試験時間割発表

※○数字は学年を示します

新型コロナウイルスの感染拡大状況等により、予定が変更になる場合があります。ご注意ください。

<各学年の進路目標> ～進路オリエンテーションなどを通じて生徒たちに伝えたこと～

(1) 1年生は「職業を知る」→「自己発見」

学問領域や職業にはどのようなものがあるのか、多くの情報を収集し、自分の視野を広げるとともに、自分の興味関心や資質・能力がどんなところにあるのかなど「自分を知る」ことが目標となります。こうした活動が1年次の重要な進路課題である文理選択につながっていきます。

(2) 2年生は「学部・学科を知る」→「自己成長」

文理選択で自分の方向性が確定したら、学部・学科調べやオープンキャンパスなどを通じてさらに進路先を具体化していきます。それらを通して、自分自身に求められている力は何かをきちんと見定め、授業や諸活動を通じてしっかりと伸ばしていくことが2年生の大きな目標となります。

(3) 3年生は「進路を実現する」→「自己実現」

3年生の最大目標は何といても「進路実現」です。希望する大学等への入学や就職を実現するために「戦略」と「情熱」を持って日々努力することになります。ただし入学、就職がゴールではありません。小手先の学力ではなく、入学後、入社後を見据えた真の実力をしっかりと身に着けることを意識して頑張してほしいと思います。

<昨年度(第56期生)の入試から>

この3月に卒業した第56期生の進路結果がまとまりました。最終的な延べ合格数は国立大学98名、公立大学42名、私立大学339名、国公立短期大学3名、各種専門学校13名、所管大学校2名、海外大学1名となりました。昨年度は大学入学共通テストの導入に代表される入試制度改革や新型コロナウイルス感染拡大・臨時休校などに振り回された入試となりましたが、一方で臨時休業でできた自由な時間を徹底的に復習の時間にあてたり、多くの受験生が不安に負け、自分の進路を妥協していく中で、担任の先生とよく話し合い、仲間とともに強い意志を持って最後まで目標に向かって頑張り続けた結果、そうした逆風を追い風に変え、自らの希望する進路実現を見事に果たした人も多数いました。こうした一人ひとりの頑張りの積み重ねにより、例年よりも入学定員が減り卒業数の少ない第56期生でしたが、国公立大学の合格数は過去5年間で最多となるなど、確かな実績を残してくれました。やはり大切なのは「戦略」と「情熱」だったと感じさせる今春の入試でした。



第56期生の主な合格校

大学名	人数	大学名	人数	大学名	人数
東北	3	横浜市立	1	青山学院	1
埼玉	3	金沢	2	慶應義塾	4
千葉	1	山梨	4	専修	6
お茶の水女子	1	山梨県立	8	中央	4
東京	2	都留文科	9	東京理科	7
東京学芸	1	信州	1	東洋	4
東京工業	2	静岡	7	日本	6
東京農工	5	名古屋	3	法政	4
一橋	1	大阪	1	明治	2
東京都立	3	九州	1	早稲田	4

<令和3年度 進路指導部>

末尾になりますが、今年度の進路指導部を紹介します。

	氏名	正副担任	教科・科目	備考
主任	伊藤 逸人	——	地歴(地理)	
副主任	小林 玲子	1 - 4 副	国語	理数科副主任
第3学年	柴田 香枝	3 - 1 正	国語	
	堀内 通之	3 - 5 正	数学	
	千野 政寿	3 - 7 正	公民(倫理)	第3学年副主任
第2学年	角田 具矢	2 - 5 正	数学	理数科主任
	渡邊 布見え	2 - 6 正	数学	第2学年副主任
第1学年	三井 美和	1 - 5 正	英語	
	渡辺 幸代	1 - 1 副	数学	
事務	上田 百合子	——		

左の10名が今年度、進路指導部を担当します。

進路指導部の業務は各学年生徒の学業面での支援が主となりますが、生徒一人ひとりが自分の適性を探りながら資質・能力を向上させ、希望する進路実現に向けて日々努力することができるように、様々な面から全力で支援していきます。一年間よろしくお願いいたします。